

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年12月18日更新

事務事業名	菊池地域農業活性化協議会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	事業部	課長名 富加美 尚悟
	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名 岡本 貴子
基本事業	34	関係機関との連携の強化		所属班	農政班	(内線) 1174	
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 11498	法令根拠	成果優先度評価結果 : ⑧ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
	終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	農業改良普及事業の目的を達成するため、熊本県菊池地域振興局・菊池地域各市町・JA菊池等の各関係機関と一体となって、重点普及計画に基づき、地域と運動しながら活力ある農業の実現を目指して、各種研修会、担い手の育成、女性の社会参画支援等を実施。本会は、熊本県菊池地域振興局農業普及・振興課・菊池地域各市町の農政課、JA菊池等で構成され、関係機関一体となり普及計画に基づき活力ある農業の実現を目指す組織。協議会名が変わり、事務事業名「都市農業改良普及協議会参画事業」が平成22年度から「菊池地域農業活性化協議会参画事業」となる。
【業務の流れ】	総会及び研修会への参加、負担金の支払い事務(負担金請求書の受理、兼命令による支払)
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特になし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	総会及び研修会への参加、負担金の支払い事務	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 総会及び研修会への参加、負担金の支払い事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由
→ ア: 総会・研修会への参加回数	→ イ:	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位) 人	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
職員	→ ア: 担当職員数	→ イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) %	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
菊池地域農業の広域的な情報を入手することができる	→ ア: 有効な参考情報を入手できた職員の割合	→ イ:
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠 実際に業務として行なうのが総会・研修会への参加と負担金の支払だけだから		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	23年度 実績(決算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	27年度 予定	28年度 見込	29年度 見込	
① 活動指標	ア	回	2	2	2	2	2	2	2	2	
	イ										
② 対象指標	ア	人	3	3	3	3	3	3	3	3	
	イ										
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	33	33	33	33	33	1,038	38	38
		(A)のうち指定経費	千円	33	33	33	33	33	1,038	38	38
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	3	1	3	2	3	3	3	3
		延べ業務時間	時間	39	35	48	25	48	48	48	48
	(B)人件費計	千円	157	142	195	99	195	195	195	195	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	190	175	228	132	228	1,233	233	233	

事務事業名	菊池地域農業活性化協議会参画事業	所属部	事業部	所属課	農政課
-------	------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 協議会会議へ出席し、熊本県菊池地域振興局農業普及・振興課や菊池地域各市町の農政課、JA菊池と農政に関する有効な情報を得ることができた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 参画事業なので達成の見込みあり。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似団体はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 協議会の研修・会議などの運営活動を行っていくための負担金であり、各市町分担金は均等割、戸数割、面積割により算出された金額であるため削減はできない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 菊池地域農業活性化協議会への参加時間のみであるので削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 構成される組織が各市町・JA菊池・熊本県菊池地域振興局となっているので公平・公正である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 役割分担はできない。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

協議会会議(総会・幹事会)へ参加し、熊本県菊池地域振興局農業・普及振興課や菊池地域各市町の農政課、JA菊池と情報交換を行い、農政に関する有効な情報を得ることができた。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						